

所内検討会④(検証保育・検証授業後の内容)

研究の方向性や内容が課題を解決するために妥当であるかを検討することをねらいとして開催される所内検討会。去る8月7日に実施した第4回所内検討会は、(1)一貫性のある論旨の展開がされているか。その際、小中学校は、授業仮説、研究仮説を中軸としているか。(2)研究仮説、検証計画、考察等との整合性があり、データ等の根拠が示されているか。(3)幼稚園においては、検証保育の課題が次の検証保育に活かされているか。(4)成果と課題は、実践保育に沿って(幼稚園)、または、仮説に沿って(小中学校)記述されており、根拠があるか。(5)成果や課題が具体的にあり、実効性があるか。の5つの視点に基づいて、検証保育・検証授業後の内容についての検討を行いました。

【所内検討会の概要】

- 1 開会のことば(司会)
- 2 日程の確認
- 3 各研究員の「検証保育・検証授業後の内容」についての発表

	時刻	発表者	研究領域及び研究テーマ
1	12:30 ～ 13:05	古屋誠一 南星中学校	〈中学校 数学〉 生徒が主体的に学習する態度を育てる指導の工夫 ～生徒の「問い」を活かした問題解決の授業を通して～
2	13:10 ～ 13:45	金城さくら 糸満南幼稚園	〈幼稚園教育〉 幼児が友達と共に遊ぶ楽しさを味わうための環境の構成と援助の工夫 ～触れ合い、かかわる集団遊びを通して～
3	13:50 ～ 14:25	大城厚 真壁小学校	〈小学校算数〉 図形領域における基礎的・基本的な知識・技能の定着を図る指導方法の工夫 ～操作・比較観察等の学習活動を通して～
	14:25 ～ 14:35		休憩
4	14:35 ～ 15:10	長門照乃 潮平小学校	〈小学校道徳〉 多様な考えに触れ、考えを深める道徳授業の工夫 ～価値への深まりを追求する発問の工夫を通して～
5	15:15 ～ 15:50	具志堅智美 大里南小学校	〈小学校体育〉 運動に親しむ資質や能力を育む学習指導の工夫 ～運動の基礎技能づくりを取り入れた「ゴール型ゲーム」を通して～

所長のお話し 所長 上原雅志 (10)

第4回所内検討会を終えての感想 (研修日誌から)

- 幼稚園以外の方の視点で見ってもらうことで、読み手に伝わりきれていない部分が見えてくることを実感しました。貴重な質問や意見を参考にして、報告書の修正を行っていきたく思います。研究報告書を読み手にとって分かりやすくまとめることは、自分自身にとっても思考の整理につながり、新たな視点から自分の研究を見つめることにつながると思うので、これまでの理論の勉強や検証保育の実践等、研究の取り組みを活かすためにも、まだまだ頑張っていきたいと思います。(金城さくら)
- 多くのアドバイスをもとに一つ一つ考えながら修正したいと考えています。今までやったことを再度見直しシンプルに分かりやすくなるようにまとめられるようにしたいと考えています。来週もまた修正しつつ相談していきたくと考えています。(大城厚)
- 一人一人丁寧にアドバイスを送り合うことで、改善点もたくさん挙げられましたが、深い学びができました。たくさんの方に見てもらうことで、よりよいものへ改善できるだろうと思います。検討会で挙げられた課題を修正していきます。(長門照乃)
- 多くの意見をもらうことができました。研究の結果と考察はまだ直している最中なので、今日の意見を参考に早めに仕上げるようにしたいです。ただし、アンケートの結果がほとんど活かさないという現状をどう打開したらいいのか、これが新たに判明した大きな壁です。研究全体を見て、もう一度自分の研究について見つめ直したいと思います。自分だけの考察だけではなく、いろいろな人に見てもらい、考えてもらうことでいろんな考えが広がっていくんだと改めて思いました。(具志堅智美)
- 自分にアドバイスをいただけたこともそうですが、他の研究員の内容を検討しているときに自分のものとするりあわせることで、自分のものも深められました。これから修正を重ねていきたいです。(古屋誠一)



写真1 所内検討会の様子



写真2 発表の様子

